

花き業界統一キャンペーン 第10回

「フラワーバレンタイン2020」 活動報告書

期間：2019年7月－2020年6月



2020年8月
一般社団法人 花の国日本協議会
ワーキンググループ

1. 結果のサマリー

■活動10周年を迎えたフラワーバレンタイン

早いもので10周年を迎えた2020年のフラワーバレンタイン活動（以下FV）。メインビジュアルは2019年に刷新したデザインを踏襲し、引き続き「**世界でいちばん花を贈る日**」というキャッチフレーズを軸にプロモーションを行いました。

節目の年として何かメディアにも大きく取り上げていただけるような、かつ、お客様や全国の花店の皆様も巻き込んだ形での展開ができないものかと考え、例年の初動より早い10月後半より、お客様が選ぶ「**花贈りがいちばん似合う男性＝「ベストフラワリスト」**」を選出するためのアンケートを実施、最も多く票を集めた著名人をお招きし、マスコミを誘致する「アワードイベント」を開催することを計画しました。

FV2019の事後の消費者調査より、全国的に男性のFV認知率は年々上昇している一方で、女性の認知率は依然低迷していることが判明。女性から「私も花が欲しい!」と言ってもらいFVの話題性を喚起するためには、**女性の情報拡散パワー**をコミュニケーション戦略の1つの柱にする必要がありました。本アンケート投票が、SNS上で多くの女性たちによって盛り上がることを想定。実際、圧倒的な投票数で1位2位を争った元SMAP稲垣吾郎さん、ジャニーズタレント中島健人さん（SexyZone）のファン層を中心に、Twitter上で幅広い年代の女性たちの関心を集めました。

諸事情が重なり、残念ながらテレビ露出を狙った「アワードイベント」を開催することはできず、投票結果はニュースリリースで発表するに留まりましたが、SNS上で想定以上にバズり、結果的に本リリース配信で40万人以上の方に「FV」がリーチ、**FV直前に「花贈り」の話題を喚起**する拡散効果は絶大でした。

■SNSの影響大、今年のFV動向

全国プレゼントキャンペーンとしては、FVアンバサダー・干場義雅さんのご提案で、SNS投稿キャンペーン企画「**花贈りがいちばん似合うハナオとハナコを探せ!**」を展開、指定ハッシュタグ「**#myフラワーバレンタイン**」のついた投稿は、Instagram・Twitterで約500件集まりました。（※投稿締切の3/31以降、コロナ禍で審査ができていない状況です）

ハッシュタグ「**#フラワーバレンタイン**」の大量投稿とあわせ今年の傾向を分析すると、大都市圏のみならず**地方の有力花店が積極的にPR**を行っている様子が多く見られるなど、着実に全国的なイベントとして普及している様子が伺えました。FVが毎年の恒例として定着している男性女性の投稿はすでに安定した感がありますが、初めて贈った・贈られた人も引き続き多く、中には小学生の息子さんから贈られて初めてFVを知った!という女性もいて、**家族間における新しいバレンタインの形**にもまだまだポテンシャルを感じます。

店頭配布用チラシ（裏面）

フラワーバレンタイン2020スペシャル企画
フラワーバレンタイン
10周年記念アワード開催!

あなたが選ぶ
花贈りがいちばん似合う男性
「ベストフラワリスト」アンケート

今この日本で、花を贈る事が最も素敵だと思う男性を選んでください!
俳優、タレント、スポーツ選手、お笑い芸人、著名な方なら、どなたでもOK!ぜひふるってご回答ください!!

かんたん
WEBアンケートから
ご指名ください!

アンケート期間
2019年10月24日～11月30日
アンケートはこもろをシェア!

Twitterキャンペーン同時開催

アンケートにご協力の上、さらにTwitterで #valentine2020 をフォローいただき、「フラワーバレンタイン」の話題を拡散していただくことで、抽選で花を贈らせていただきます。
※アンケートはこもろは、アワードイベント（投票）にご応募を希望する方には、必ず「フラワーバレンタイン」のハッシュタグを付けてツイートしてください。

※Twitterキャンペーンの開催は、フラワーバレンタイン公式サイトをご覧ください。
www.flower-valentine.com

花贈りが似合う芸能人ランキング

1位	稲垣吾郎
2位	中島健人
3位	山下智久
4位	増田貴久
5位	田中圭
6位	ディーン・フジオカ
7位	新藤晴一
8位	三浦知良
9位	斎藤工
10位	中村倫也

Mr.フラワーバレンタイン三浦知良さん
祝10周年メッセージ（FV公式サイト）

Mr.フラワーバレンタイン 三浦知良さん
Special Message

フラワーバレンタイン10周年、おめでとうございます! 僕の周囲でも花を贈る友人がだんだん増えていて、嬉しく思っています。フラワーバレンタインを思い通りに広げて、大切な人へ花を贈るきっかけになっている手応えがあるよね! 「花を贈る」ということは、感謝や愛情の気持ちをちゃんと表現するということ。そして何より、花でバツと華やか笑顔や喜ぶ姿を見ると、自分もすごくハッピーになっちゃうよね! 皆さまもぜひ、大切な人へ花を贈ってみてください。きっと素敵な時間になると思います。

インタビューはこちら

全国プレゼントキャンペーン （FV公式サイト・スマホ画面）

全国プレゼントキャンペーン
フラワーバレンタインアンバサダー
干場義雅さん presents
「花贈りがいちばん似合う
ハナオとハナコを探せ!」

「#myフラワーバレンタイン」をつけて、
あなたのフラワーバレンタインを
SNSに投稿してください!

キュンとする花贈りの様子、花束手には
じける笑顔♡
そんな素敵な投稿の中から、干場義雅さん
が花贈りが似合う男性 & 女性を選びます。
選ばれた方にはスペシャルなプレゼントを
お届けします!

投票期間 2019年12月2日(月)～
2020年3月31日(火)

■2/14当日の男性客の動向と売上について

10年目のFVはいよいよ金曜日！ということでかなり期待を膨らませていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影が忍び寄り始めたタイミングで、商業施設はじめ買物客の全般的な減少の影響を受けました。

とはいえ、この10年間、前年比110～120%と売上を伸ばし続けている大手チェーン各社では、全国平均で前年比約110%、男性客数・比率UPと順調な結果をおさめました。東京都心以外でも、福岡で男性客の行列が初めて見られるなど、**地道に活動を続けてきたエリアでは“10年でFVは着実に浸透”**と確信できる年となりました。一方で、10年間ほぼ何もしていないエリアや花店とは、男性顧客の創造に大きな格差が広がっているとも言えます。

■男性のFV花購入率、過去最高値を更新！

消費者調査（全国男女1036名/2020年3月実施）によると、バレンタインデーに花を購入する男性は全国平均で2018年度4.1%⇒2019年度6.4%⇒**2020年度「7.5%」と過去最高値を更新**。まだ10%に届きませんが、最も低かった2013年度の1.3%と比べれば5倍以上の広がりです。

また、**20代男性は全国平均で購入率は「11.6%」に達し**、2019年度の12.2%に続いて1割を超えていることから、若年層を中心にFVへの関与が広がっていることは確実と言えます。今年の傾向として、花を贈った男性は**花とスイーツ等をセットで贈る**ケースが多く（ホワイトデーも）花を手土産的に気軽に贈るギフトスタイルが、今後のギフト需要の新たな切り口になりそうな予感がします。

■全国および首都圏のPRイベント

全国各地で開催されるイベントも定番化している中、今年はストリートピアノで人気の**YouTuber・ハラミちゃん**と**コラボした香川県**の新たなチャレンジ、福岡県に続き**地域花店の協力でイベントの質・量共に充実の大分県**の快進撃に注目です。昨今SNSを活用した仕掛けが目立ちますが、初年度から10年連続コラボの銀座三越様では、FV1ヶ月前からほぼ毎日、**男性社員モデルの花贈り**シーンを投稿いただき館を挙げて楽しくFVを盛り上げてくださるなど、異業種パートナーのFV愛を感じるコラボ企画に恵まれました。

■ついに！2/14「ワールドビジネスサテライト」

メディア露出は紙媒体からWEB媒体へ年々シフト、WEB記事は昨年度の470件⇒636件とさらに伸長、地方発の情報露出も2年前の7倍にのぼります。そして今年はついに念願の「ワールドビジネスサテライト」の取材！！バレンタイン当日、**仕事帰りの男性客が花店に溢れる様子をしっかりと取材いただき放映**…感無量の10周年となりました。



【福岡】青山フラワーマーケット博多阪急店
18:00～ 20人の男性が行列が続いた

